

【登園基準】

令和6年8月改訂

	登園することができません	お迎えをお願いします	登園再開の目安
発熱	<ul style="list-style-type: none"> 朝の検温で37.5℃を超えている 24時間以内に38.0℃以上の発熱があった、又は解熱剤を使用した 	<ul style="list-style-type: none"> 38.0℃以上の熱が続いている (既往に熱性痙攣がある場合：37.5℃) 	<ul style="list-style-type: none"> 解熱し、平熱に戻っている
下痢	<ul style="list-style-type: none"> 24時間以内に複数回の泥状便(柔らかく形がない便)～水様便や、嘔吐がある 	<ul style="list-style-type: none"> 嘔吐した 泥状便～水様便が出た 食事や水分が摂れない 	<ul style="list-style-type: none"> 普段通りの食事が摂取でき、下痢や嘔吐をしていない →普通便が確認できていると理想的◎
嘔吐	<ul style="list-style-type: none"> 食事や水分を摂るとその刺激で嘔吐、下痢をする 下痢止めや吐き気止めを使用した 		
咳	<ul style="list-style-type: none"> 常時、鼻水や咳がでている 少し動いただけで咳が出る 	<ul style="list-style-type: none"> 常時、鼻水や咳が出ている 呼吸が苦しそう 	<ul style="list-style-type: none"> 症状が消失している 夜間、十分な睡眠がとれている
鼻水	<ul style="list-style-type: none"> ゼイゼイ音、ヒューヒュー音、呼吸困難感がある 夜間、咳が酷くて何度も目が覚めた 	<ul style="list-style-type: none"> お昼寝ができない ご飯が飲み込めない 	
発疹	<ul style="list-style-type: none"> 原因不明の発疹がある 口内炎が酷く、食事や水分が摂れない 発疹が顔面や指先などにあり、患部をガーゼ等で覆えない 浸出液が多い 痒みが強く患部を掻きむしってしまう 	<ul style="list-style-type: none"> 風邪症状とともに発疹がある 登園時よりも発疹が増えている 掻痒感が強く、活動やお昼寝ができない 口内炎が酷く、食事や水分が摂れない 浸出液が多く、他児への感染の恐れがある 	<ul style="list-style-type: none"> 受診をし、発疹が感染性のものではない事、集団での生活に問題がない事が確認できている 発疹がガーゼ等でおおえる程度である 普段通りの食事が摂れる
怪我	<ul style="list-style-type: none"> 24時間以内に頭部や顔面を強打した 	<ul style="list-style-type: none"> 出血が止まらない 受診が必要と思われる怪我、頭部の怪我、活動に支障のある怪我をした 	<ul style="list-style-type: none"> 集団での生活に支障がない 受診をし、保育園での活動に問題がない事が確認できている
その他	<ul style="list-style-type: none"> 感染症の場合、登園停止期間や提出書類等、感染症の種類によって異なりますので必ず園にご連絡ください 解熱剤や下痢止めなど、<u>頓用薬を服用しての登園はできません</u> 風邪薬を飲んでいる場合も基本的には同じ考えです。症状が回復していないのであれば登園は控えましょう 「機嫌が悪い」「活気がない」「食欲がない」は不調のサインです。お子さんの体調の変化にお気をつけください <p>【体調不良で、早退・欠席したら…】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登園基準を満たすまで回復している場合は、登園前日の 16時までに園にお電話にて健康状態をお知らせください クラス活動に参加できるくらいまで体調が回復していることが、受け入れの目安になります 		